

令和5年度事業計画

人口減少、少子高齢化の進行、地域における人手不足が広まるなか、元気で働く意欲あふれる高齢者が、長年培ってきた知識、技術、経験を発揮し活躍できる社会を創るために、『自主・自立・共働・共助』の事業理念のもと、地域の日常生活に密着した臨時的、短期的、軽易な仕事を健康で安心して働くことを通じて生きがいを得るとともに、地域社会に貢献することを目的としたシルバー人材センター事業の果たす役割の重要性と地域社会からの期待は大きくなってきています。

そのようななか、昨年度は18件の事故が発生し依然として事故が多い状況にあります。事故防止対策については、安全適正就業委員会において事故防止対策や作業別の安全・適正就業基準についての協議、抜き打ちでの安全パトロールの実施、緊急告知や就業日より等で事故情報の共有、事故防止対策の周知をしていますが、事故発生に歯止めがかからず、高額な賠償事故や保険適用にならない賠償事故も発生し大変憂慮すべき事態になっております。

一方保険会社では、入ってくる保険料に対して支払われる賠償金が大きく上回り、保険財政は破綻寸前にあるため保険料が引き上げられ、保険適用についての査定も厳しくなってきました。さらには、保険引き受け要件としてしっかりと事故防止対策が求められているところです。

また、事故が多いことでセンターへの信頼が揺らぎ受注にも悪影響を及ぼしかねないことから、事故件数を減らすことが急務であります。

そうしたことから、安全第一で事故を起こさないという意識を高めるとともに、事故原因を分析し事故防止対策を徹底していきます。併せて、「自分の安全は自分で守る」という意識を高めるとともに、危険から身を守るための安全装具の普及について推進していきます。

地域からの様々なニーズに十分に答えるためには、会員及び就業機会の拡大が必要不可欠です。

シルバー人材センターをより多くの方に知っていただくため、効果的な普及啓発事業の実施や会員の口コミにより会員及び就業機会の拡大に努めていきます。

今年度も、県費事業「高齢者就業拡大支援事業」によるマッチング支援員を配置し、就業希望高齢者の掘り起しと就業開拓を一体的に行い、会員及び就業機会の確保を効率的に取り組んでいきます。

さらに、刈払機取扱講習、剪定講習や女性向けのセミナーを開催し、新たな会員を確保するとともに、きめ細やかな相談体制により退会抑制を図っていきます。

また、お客様に満足していただける仕事をすることで、受注している契約が途切れることなく継続していただくことが大切ですので、顧客満足度向上に努めていきます。

業務運営の効率化を図るため、デジタル化の導入についての検討を行うとともに、コンプライアンス遵守に努め公益社団法人として適正な事業運営を行っていきます。

I 事業目標値

(1) 会員数	410人
(2) 就業率	85%
(3) 就業人員	340人
(4) 就業延人員	29,500人日
(5) 契約金額	163,000,000円

II 事業計画目標

公益事業の推進のための重要事項

1. 就業開拓提供事業
 - (1) 受託事業
 - (2) 一般労働派遣事業
 - (3) 有料職業紹介事業
2. 相談支援事業
3. 安全・適正就業推進事業
4. 普及啓発事業
5. 訓練研修事業
6. 法人管理事業

III 事業実施計画

1. 就業開拓提供事業
 - (1) 受託事業
 - ① 現受注契約の継続及び新規受注の開拓
 - ② 新設事業所及び人出不足事業所への訪問
 - ③ 役職員、会員及びマッチング支援員が連携して就業機会確保の推進
 - (2) 一般労働派遣事業
 - ① 新設事業所及び人出不足事業所への訪問
 - ② 役職員、会員及びマッチング支援員が連携して就業機会確保の推進
 - (3) 有料職業紹介事業
 - ① 短期間の雇用を希望する求職希望者と事業所からの求人をマッチングし、雇用機会の創出を推進する
2. 相談支援事業
 - (1) 入会説明会の定期(毎週火曜日)及び随時開催
 - (2) 役職員、会員及びマッチング支援員が連携して会員確保の推進
 - (3) 会員からの相談に親身になって適切に対処し退会抑制を図る
3. 安全・適正就業推進事業
 - (1) 安全適正就業委員会の開催
 - (2) 安全パトロールの実施
 - (3) 定期的な健康診断の受診及び常日頃の健康管理についての督励

- (4) 事故の情報共有、事故原因の分析、事故防止対策の徹底
- (5) 「自分の安全は自分で守る」「事故ゼロ」の意識の向上
- (6) コンプライアンスの遵守
- (7) 新型コロナウイルス感染拡大防止対策の実施

4. 普及啓発事業

- (1) 会報の発行
- (2) 市政だよりへの掲載
- (3) ホームページ内容の充実
- (4) シルバー人材センター普及月間に奉仕作業、街頭啓発の実施

5. 訓練研修事業

- (1) 接遇研修会の開催
- (2)刈払機取扱講習会、剪定講習会、女性向けセミナーの開催
- (3) 会員研修会の開催
- (4) 班長会の開催
- (5) 労働者派遣事業会員研修会の開催

6. 法人管理事業

各種会議を開催し、センター事業についての意見集約、透明性を図ります。

また、役職員が、各種研修会に積極的に参加し他のセンターとの情報交換を行うことで、理事会・委員会の活性化を促進するとともに事務局職員のスキルアップを図り事業運営基盤の強化に努めます。

- (1) 総会、役員会、監査会、委員会、班長会議の開催
- (2) 県連合会等の各種会議、研修会への参加
- (3) 本宮市・須賀川市・田村市の3市合同研修会への参加
- (4) インボイス制度施行にかかる適正な経理処理
- (5) スマートフォンの活用やウェブ入会・ウェブ受注システム導入の検討